

長井小だより



にっこり☆しっかり!



家族を感じる

一息に寒くなりました。朝、校門に立っていると、少し背中を丸めながら、両手をポケットに入れて登校する子が目立つようになってきました。また、11日の金曜日は、あまりの風の強さに外で遊ぶことができない状況等、天候では外に出たくなくなる条件がそろってきていますが、校庭で遊べる日には、多くの子が外で遊んでいます。

これから、ますます寒さが厳しくなります。冬の冷たい風にも、病気の風邪にも負けない丈夫な体をつくるためにも、これからも元気に外で遊ぶようにしていきましょう!!

家ぞくくって
家ぞく
みんな
みんな
おいしいねって言って
みんな
きれいだねって言って
みんな
楽しいねって思える人

子供たちは、今、家庭学習で宿題の他に自分で考えた勉強「自主学习」への取組を、上学年になるに従い、少しずつ増やそうと進めています。

その取組の中で、3年生の子が、左のような詩を書いてきてくれたことを知りました。毎日の暮らしの中で、ふと家族について感じ、考えたことがあったのでしょうか。その時の思いを素直に書き表してくれたのだ

と思います。

現代社会において、家族の在り様は様々であり、家族として大切にしたいことも多様になってきていますが、家で食事をしたり、テレビを見たり、ベランダから夜空を見上げたり、そんな何気ないよくある時間に交わす言葉や視線から、子供たちは家族の温かさや楽しさを感じ、また、そんな家族のかかわりを願っているのではないかと感じました。

学校や社会の中であつたことを、笑いながら、泣きながら話せ、それを受け止める家族が、一緒に笑い、泣き、諭し、励まし応援する・・・そんな家族同士であつたらいいな、と思います。

忙しい毎日の連続で、なかなかゆっくり話すことは難しいかもしれませんが、一緒に過ごせる時間の中で、互いの出来事を話したり、親としての願いや思いを話して聞かせたりすることも、子供たちにとっては、家族を感じるひと時となると思います。

間もなく、新しい年を迎えます。“一年の計は元旦にあり”、平成26年度1月号でお伝えした、この言葉ですが、新たな目標に向かっていく時、家族の温かい後押しが、きっと安心と勇気をもって一歩踏み出していく子供たちの原動力になるのではないかと思います。

コミコミスクール&土曜参観



11月26日からの3日間コミコミスクールを実施しました。土曜日の授業も見ていただいたこともあり、たくさんの保護者・地域の方々が、子供たちの様子を見に来てくださいました。お気づきの点をご記入いただいた感想では、『子供たちが明るく元気で楽しそうに授業を受けている』『落ち着いて勉強している』といただく一方、『教室を出ている子がいる』『あいさつが元気なかった』という記載もあり、良い面と悪い面双方の評価をいただきました。時間や場面によっての違いがあったかもしれませんが、いただいたこのメッセージを活かし、今後の学校運営に生かしていきたいと思えます。



また、土曜参観の日には、逸見にある「すこやかん」にいらっしゃる管理栄養士の秋山さんに来ていただき、全校児童が、生活リズムを作っていく上で重要な役割をもつ朝ごはんについてお話を伺いました。その後、クラス毎に自分の生活や朝食について振り返り、自分なりに課題を見付け、頑張りカードに改善に向けての目標を立てていました。

その頑張りカード、お家の方からのコメントが入って返ってきました。『バランスよく食べるようにしていました』『朝ごはんは一日の始まりの力を出してくれる大切な食事なので、きっちり食べてもらうようにしています』『寒い冬はできるだけ汁物をとるようにしています』と、お子さんの様子やお家の方の思いを綴ってくださいました。更に、私が秋山さんのお話の後、「高学年になったら食事を自分で作れる人になって欲しい」と話したことを受け止めてくれた子もいて、『一週間頑張って早起きして作ってくれた』という記載もありました。

作ってもらう立場から作ることもできる人になることは、自立の一步です。是非お家で、少しずつお子さんに食事を作る機会をもっていただけたらと思います。

児童ボール運動大会

12月2日(水)

6年生は、西地区の小学校5校が集まって行う第49回小学校児童ボール運動大会に参加しました。サッカーとバスケットボールの2つのボール運動で、違う学校の6年生と試合を行います。後期になってから、これまで2クラスともそれぞれ2つのグループを編成し、体育の時間を中心に作戦を考えながら練習と練習試合を重ねてきました。

当日は、勝ち・負け・引き分けと、悲喜交々の結果となりましたが、子供たちの心に残ったのは、結果から見えたことではなく、これまで取り組んできたことや、当日のチームとしての団結力に手応えを感じたようです。



11月16日から「実りの秋週間」として、図書ボランティアのBookマムの皆さんが低・中・高と学年によって図書を変えながら読み聞かせをしてくださいました。新しく整備された図書室で、昔話や低学年で勉強した絵本などを、読んだりペープサートにしたりしてください、心が優しく満たされる1時間となりました。